

2021 年度(令和 3 年度)支部通常総会

日 時： 令和 3 年 7 月 22 日（祝・木）13:00～

場 所： 松江プラザホテル（松江市朝日町 469-1）

東洋大学校友会 島根県支部

大 学 歌

一. 亜細亜の魂再びここに
目覚めしよろこび溢れつ人に
雄々しく掲げたりとき関の声
東洋大学 生れぬかくて

二. 亜細亜のあめつち天地 あかつき 暁 明けて
仁義と慈悲との誠の光
今こそ輝け西の海
東洋大学 つとめ 務は重し

支部総会次第

- 1 開会
- 2 大学歌斉唱
- 3 支部長挨拶
- 4 議 題
 - (1) 2020 年度（令和 2 年度）振り返り・事業報告
 - (2) 2020 年度（令和 2 年度）決算報告、監査報告
 - (3) 2021 年度（令和 3 年度）取り組み・事業計画（案）
 - (4) 2021 年度（令和 3 年度）収支予算（案）
 - (5) その他
- 5 閉会（集合写真撮影）

<別紙資料>

- ・ 各支部取り組み紹介
- ・ 令和 2 年度（2020 年度）会費納入状況一覧表
- ・ 校友会年間行事、会議予定
- ・ 校友会寄付講座開講予定
- ・ 出雲駅伝関係

- ・ 校友情報
- ・ 支部校友ブログ（令和 3 年 7 月作野廣秋さん）
- ・ 支部役員名簿
- ・ 東洋大学校友会島根県支部規約

○懇親会は、新型コロナウイルス感染症の状況により中止とします。

2020年度（令和2年度）校友会活動の振り返り

1) 校友会本部

2020年度は「新しい時代の魅力ある校友ソサエティの実現」をビジョンとして掲げて、校友会の活性化と改革に取り組んできた。重要項目は4点掲げ活動を行ってきた。

①校友会の一般社団法人化

2020年10月1日に任意団体から一般社団法人へ移行し、社会的信用・透明性・説明責任を確立し、全校友の代表組織になるように進みつつある。

②校友会費の代理収納復活

代理収納復活と卒業生情報の共有実現を目指し、大学と継続的な交渉を重ねている。

③校友会コミュニケーションの活性化

コミュニケーション活性化のために支部にIT推進委員を選任、オンライン会議システム研修等で地方の会員とのコミュニケーションが可能な体制を整えつつある。理事会はオンラインで行い、地方の支部長の傍聴も可能となった。

④大学との情報共有及び校友会コミュニケーション改革

本部HPのリニューアルや、メルアド収集キャンペーン実施で8000名校友と双方向の対話が可能となった。メルマガ配信も定期化でき、会勢拡大にデジタルとアナログの融合を図りつつある。また、コロナ禍困窮在学生支援のために大学と協力し多数の校友からの食品寄付のアクションを行い成果がでた。

2) 島根県支部

2020年度活動はコロナ禍により対面での活動が出来なかった。しかし、その中な困難な状況下でも工夫をして校友会活動を実践している支部もある事を考えれば、コミュニケーション活動の不足は改善すべき課題でもある。

2020年度は支部活動項目を5点掲げ支部活動を行ってきた。

①大学への貢献と校友会本部との連携

「現代学生百人一首」の正会員 66 名と卒業生 8 名への配布を行い、教学面での大学認知向上を継続。校友への寄付講座や、社会貢献ンター公開講座は発信不足。校友会本部との連携は各種 ZOOM 会議への参加者が少ない。

②校友間の親睦

島根校友県支部校友メッセージを月に一名 7 か月連続で発信し、定着しつつある。本部HPに掲載され支部活動の好事例になっている。今後は島根県支部校友全員が発信する事。また、本部メルマガ登録者と校友会ジャーナル受信者の数を増やすことが課題。2021 年 5 月現在メルマガ島根県支部校友登録は 42 名。校友会ジャーナル受信者数は島根県支部 24 名。

③甫水会島根県支部との協力

甫水会支部長とのコミュニケーションは駅伝の中止で取れていない。喫緊で相互理解を行う必要がある。

④地域での大学と校友会の活動活性化

学生スポーツ中止で応援活動出来ず。

⑤支部の財政健全化と正会員の拡大

会費納入率 7% 目標は未達成。68 名が会員死亡のため 66 名に減少。
財政健全化のためのポロシャツ拡販や駅伝バスツアーはコロナ禍で中止。
県西部校友の支部活動への参画がメール発信で徐々に進みつつある。

2020 年度（令和 2 年度）事業報告

令和 2 年 4 月 7 日	支部会計監査 (福島、田中、荒木)	
4 月 19 日	吉岡隆徳記念第 74 回出雲陸上競技大会 中止	浜山公園陸上競技場
5 月 16 日	校友会支部長会 中止	白山校舎 2 号館 白山スカイホール
6 月 21 日	支部役員会（支部通常総会）	大津コミュニティセンター
月 日	出雲駅伝実行委員会 中止	大津コミュニティセンター
10 月 11 日	第 32 回出雲駅伝 中止	出雲大社他
令和 3 年 3 月 21 日	第 42 回まつえレディースハーフマラソン 中止	松江城大手前

2020年度(令和2年度)東洋大学校友会 島根県支部 収支計算書

自:令和2年4月1日 ~ 至:令和3年3月31日

【収入の部】

単位:円

科目	予算額	決算額	増減	摘要
年会費交付金収入	45,000	39,000	-6,000	39名(2名減)
終身年会費交付金収入	13,000	11,000	-2,000	11名(2名減)
支部総会祝金収入				※H29年度から廃止
周年企画補助収入				
本部交付金				
支部事務費補助収入	20,000	20,000	0	
支部会報発行助成収入				
ホームページ助成収入	10,000	10,000	0	
総会特別企画補助収入				
女性参加促進助成収入	10,000		-10,000	
各種支部企画補助収入				
支部総会通信費収入		6,800	6,800	
小計①	98,000	86,800	-11,200	
支部内収入				
支部総会参加費収入				
支部会費収入				
寄付金収入				
預金利息収入		7	7	普通預金
雑収入				
出雲駅伝関連収入	100,000		-100,000	
小計②	100,000	7	-99,993	
収入計③=①+②	198,000	86,807	-111,193	

【支出の部】

科目	予算額	決算額	増減	摘要
支部総会関連費支出				
支部会報作成費支出				
支部活動費支出		22,000	22,000	広告(正月22,000)
地区活動費支出				
会議費支出	7,000	1,950	-5,050	6/21役員会
通信費支出	50,000	27,600	-22,400	切手・ハガキ代
印刷費支出	10,000		-10,000	
事務用消耗品費支出	10,000	3,535	-6,465	プリンタインク、封筒、コピー用紙他
旅費交通費支出				
慶弔費支出	5,000		-5,000	
渉外費支出				
雑支出	5,000		-5,000	
出雲駅伝関連支出	110,000		-110,000	
本部総会通信費他	3,000		-3,000	
予備費支出				
支出計④	200,000	55,085	-144,915	
当期収支差額⑤=③-④	-2,000	31,722	33,722	
前期繰越収支差額⑥	792,300	792,300	0	
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	790,300	824,022	33,722	

次期繰越収支差額の内訳	現金	普通預金	郵便貯金	計
	0	824,022	0	824,022
				0

【別途積立金】

科目	収入	支出	残高	摘要
積立金				
積立金				

上記のとおりご報告いたします。

令和3年4月1日 支部長 福島康治 会計担当 荒木博

上記決算報告について監査した結果、適正であると認めます。

令和3年5月7日 監査 田中亨

2021年度（令和3年度）校友会活動の取り組み

■一般社団法人化から次のステップへ（神田雄一会長）

2020年10月一般社団法人化により、信用ある組織としての枠組みが固まりました。2021年度は従前停止されていた「卒業生情報の共有」、「校友会費代理収納制度」復活に関して見通しを立てる重要な年である。よって組織体制を強化し、会勢拡大と大学支援事業の成果を基に大学との信頼関係を回復する事業計画をチャレンジする。

1) 校友会本部

①組織体制の整備（理事強化・支部支援強化）

代議員は選挙で選出、議決は代議員会で行う。

地方から理事をエリアごとに選出・支部内のコミュニケーション活性化支援。

②ICT（information and communication technology）徹底

ICTはスピード、コスト、拡散量で優れている。事務局主導の講習、支部内のIT推進委員へのフォローを行う。（紙ベースの本部校友会報発行は年1回・メールの校友会ジャーナル配信は月1回）

③会勢拡大（量の拡大）

目標は賛同して頂ける正校友会員数を拡大することである。

メルマガ会員の増強。8,000人台から10,000人に増やす。正会員のメルマガ会員登録推進。電子版メルマガジンを3週間に一回配信。

他卒業生団体との連携。

④大学支援事業の強化

校友大会・学生研究奨励基金制度・校友会長賞・校友会寄付講座・平和記念之碑集う会・在校生支援（体育祭・大学祭）。

地方創生事業に資するモデル協力（U・I・Jターン就職支援・オンライン地方就職相談等）

⑤大学関係強化（信頼回復）

情報共有・代理収納の大学との交渉前進に努める

4) 島根県支部

2020 年度活動方針の総括を踏まえ、その深化を図る。

①大学への貢献と校友会本部との連携

- ・ 教学面の情報提供。東洋大学社会貢献センター公開講座、校友会寄付講座の紹介。広報課主管「現代学生百人一首」配布。
- ・ 校友大会・女性連絡会・校友会全国物産展・ホームカミングデーへの参加。全国の校友との連携を深める。
- ・ 各種学生奨学金（校友会奨学金・学生研究奨励金・スポーツ部門）情報の紹介と学生支援の募金事業の取組。
- ・ I T 推進委員による支部 Z O O M 会議の開催。スキル向上のため本部の研修に参加。
- ・ I T 推進先行支部主催の Z O O M 懇談会への参加
- ・ 支部校友のメルマガ登録の促進。校友会ジャーナル受信者数の増加。
- ・ 在校生の I U J ターンの地元就職活動の促進支援

②校友間の親睦

- ・ キラリネットへの登録促進。島根県支部会員事業の登録は現在 4 件。
- ・ 校友運営の各種事業紹介、利活用。
- ・ 支部会報の作成再準備
- ・ 島根県支部校友メッセージの月 1 回の発信（全員参加）

③甫水会との協力

- ・ 甫水会・校友会相互の支部会招聘、挨拶。
- ・ 出雲駅伝の協力応援。

④地域での大学と校友会の活動活性化

- ・ 校友の講演活動、地域於ける社会活動の支援と参加者増。
- ・ 学生スポーツ（出雲駅伝・松江レ・出雲陸上）応援と参加者増。

⑤支部財政健全化と会員の拡大

- ・ 会費納入者の増。（2023 年までに正校友会員を 75 名—代議員 2 名）
- ・ 過去納入会員への再納入のお願い。
- ・ 県西部の連絡網構築。
- ・ 職域（自治体・業種）での会員連携構築。
- ・ 「出雲駅伝を応援する会」作製ポロシャツの継続提供。
- ・ 駅伝応援バスツアーによる手数料確保。

2021 年度（令和 3 年度）事業計画（案）

令和 3 年 4 月 日	支部会計監査 (福島、田中、荒木)	※郵送にて実施済み
4 月 11 日	吉岡隆徳記念第 75 回出雲陸上競技大会 応援中止	浜山公園陸上競技場
5 月 22 日	校友会代議員会	※書面審議、書面または電磁的方法による議決権行使
6 月 5 日	三役会議 (福島、門脇、石川、荒木)	ダーニャ
7 月 22 日	支部通常総会	松江プラザホテル
月 日	出雲駅伝実行委員会	大津コミュニティセンター
10 月 10 日	第 33 回出雲駅伝	出雲大社他
令和 4 年 3 月 日	第 42 回まつえレディースハーフマラソン	松江城大手前
	臨時支部総会	未定

令和3年度 東洋大学校友会 島根県支部 収支予算書(案)

自:令和3年4月1日 ~ 至:令和4年3月31日

【収入の部】

単位:円

科目	令和3年度 予算案(イ)	令和2年度(2020年度)		増減 (イ)-(ロ)	摘要
		予算額(ロ)	決算額		
年会費交付金収入	39,000	45,000	39,000	-6,000	39名(±0)
終身会費交付金収入	11,000	13,000	11,000	-2,000	11名(±0)
支部総会祝金収入				0	※H29年度から廃止
周年企画補助収入				0	
支部事務費補助収入	20,000	20,000	20,000	0	
支部会報発行助成収入				0	
ホームページ助成収入	10,000	10,000	10,000	0	
総会特別企画補助収入				0	
女性参加促進助成収入	10,000	10,000		0	
各種支部企画補助収入				0	
支部総会通信費収入				0	
小計①	90,000	98,000	86,800	-8,000	
支部総会参加費収入				0	
支部会費収入				0	
寄付金収入				0	
預金利息収入			7	0	
雑収入				0	
出雲駅伝関連収入	120,000	100,000		20,000	
		0	0	0	
小計②	120,000	100,000	7	20,000	
収入計③=①+②	210,000	198,000	86,807	12,000	

【支出の部】

科目	令和3年度 予算案(イ)	令和2年度(2020年度)		増減 (イ)-(ロ)	摘要
		予算額(ロ)	決算額		
支部総会関連費支出				0	
支部会報作成費支出				0	
支部活動費支出	33,000		22,000	33,000	
地区活動費支出				0	
会議費支出	7,000	7,000	1,950	0	役員会・総会会場費
通信費支出	30,000	50,000	27,600	-20,000	
印刷費支出	10,000	10,000		0	
事務用消耗品費支出	10,000	10,000	3,535	0	
旅費交通費支出				0	
慶弔費支出	5,000	5,000		0	
渉外費支出				0	
雑支出	5,000	5,000		0	
出雲駅伝関連支出	110,000	110,000		0	
本部総会通信費他		3,000		-3,000	
		0	0	0	
予備費支出		0		0	
支出計④	210,000	200,000	55,085	10,000	
当期収支差額⑤=③-④	0	-2,000	31,722	2,000	
前期繰越収支差額⑥	824,022	792,300	792,300	31,722	
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	824,022	790,300	824,022	33,722	

【別途積立金】

科目	収入	支出	残高	摘要
積立金				
積立金				

上記のとおりご報告いたします。
令和3年4月1日

支部長 福島康治

会計担当 荒木博